

『平成 30 年度塩川出張所維持管理工事の創意工夫について』

平成 30 年度塩川出張所維持管理工事
株式会社 丸 庄 工 務 所
現場代理人兼監理技術者 井上 吉朗

1. はじめに

本工事は、塩川出張所管内における 1 年間の維持管理工事です。
本報告では、平成 30 年度の維持管理作業中の創意工夫等の取組について報告するものです。

2. 工事概要

工事場所 : 阿賀川河川事務所塩川出張所管内外
工 期 : 平成 30 年 4 月 1 日 から
平成 31 年 3 月 31 日 まで
(365 日間)
工事内容 : 維持管理工事
維持管理工 一式
災害対策工 堤防等点検支援工 一式
災害対策用機械運営管理工 一式

3. 創意工夫

① 鳥のフン害対策

約 30 枚の警告看板の更新作業の指示を頂き、作業を 6 月 7 日に完了しました。

2 か月ほど経った頃に、設置箇所 10 箇所程度に鳥のフン害により看板の文字が見えなくなるほどの被害が出ました。

発生場所は、日橋川左岸 2.2k p～3.4k p 日橋川右岸 0.0k p～1.4k p

日橋川右岸 2.6～2.8k p 阿賀川右岸 8.2k p～9.0k p でした。

対策として市販の鳥よけシートを設置してはどうか？と考え、商品を探したところ、適当な商品が見つかったので、試験的に取付けてみたところ効果がありました。

作業手順

調査→看板清掃→鳥よけシート取付→経過観察

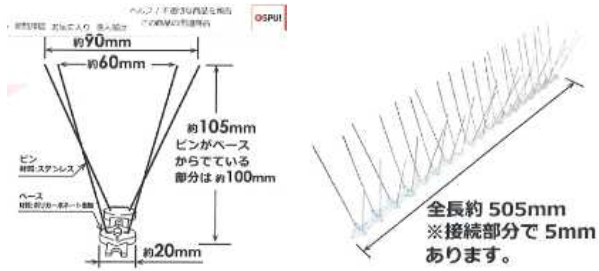


警告看板設置完了
平成 30 年 6 月 7 日
日橋川左岸 2.4k p 附近



汚染状況
平成 30 年 8 月 9 日
日橋川左岸 2.6k p 附近

鳥よけシート姿図



清掃状況

鳥よけシート取付状況
日橋川左岸 2.6k p 附近



鳥よけシート
取付完了
平成 30 年 8 月 9 日
日橋川左岸 2.6k p 附近



経過観察
平成 30 年 9 月 28 日
日橋川附近 2.6k p 附近
フン害無し



汚染状況
平成 30 年 8 月 9 日
日橋川右岸 1.0k p 附近
鳥のフン害状況



汚染状況
平成 30 年 9 月 28 日
日橋川右岸 1.0k p 附近
フン害無し



汚染状況
平成 30 年 6 月 7 日
日橋川右岸 1.2 k p 附近
鳥のフン害状況



汚染状況
平成 30 年 9 月 28 日
日橋川右岸 1.2 k p 附近
フン害無し

② 携帯用雷探知機による落雷事故対策

落雷事故対策としてゴルフや釣りなどに携帯する雷探知機を各班で携帯し、落雷事故対策を行いました。



携帯用雷探知機



平常状況



雷 38 k m～64 k mに発生



雷 19 k m～38 k mに発生

雷の感知

雷を感知した時、距離に応じた○が点灯します。

また警告音の設定をしておけば雷の距離に応じて警告音が鳴ります。

- 1 回の警告音：38 k m～64 k m離れた場所。
- 2 回の警告音：19 k m～38 k m離れた場所。
- 3 回の警告音：9.6 k m～19 k m離れた場所。
- 4 回の警告音：0 k m～9.6 k m離れた場所。

雷移動傾向

電源ボタンを1秒間押し続けるとLEDの表示が3種類のうちの一つに変わり、接近しつつあるか離れつつあるかを知ることができる。

1. LEDが緑○から赤○に点滅移動：雷が接近中
2. LEDが赤○から緑○に点滅移動：雷が遠ざかっている
3. LEDが中央から外に向かって点滅移動：雷停止中か雷の方向不十分



③ 雨合羽の統一による災害対策時の作業員の識別

災害発生（洪水）時はほとんどの人が雨合羽を着て作業するため、（特に広域災害などの場合）自社作業員と他社作業員の識別が困難だったりするため、統一した雨合羽での作業を行うことにより、識別が容易になり、イメージも向上すると考えた。

